

沖縄に一番必要とされる
フルサービスキャリアへ

日本トランスオーシャン航空株式会社

RECRUIT
BOOK

事業戦略部門

中期経営計画の策定、新路線開設や航空機材、施設計画に関する調整など各部門と連携し、中長期的な会社の事業計画を立案・実行する。事業成長の牽引役として、経営戦略の中核を担う。

運航部門

航空機の安全運航を担う運航乗務員と、勤務スケジュール作成や乗務管理、訓練・採用計画、規程管理など乗務員のサポートを担う部署が連携して安全運航を堅持する。

客室部門

保安業務・サービス業務を遂行する客室乗務員と、勤務スケジュール作成や乗務管理、訓練、規程管理など乗務員のサポートを担う部署が連携して安全運航を堅持する。

路線事業部門

常に変化する市場環境に対応しながら需要の動向を分析し、運賃やダイヤ、収支等の最適な戦略を立案・実行する。会社の持続的な成長のため、収益を最大化させるミッションを担う。

地域業務部門

社会貢献や地域事業、サステナビリティ、SDGsに関する業務など航空事業の枠を越えた多岐にわたる企画・運営業務を担う。

空港部門

飛行計画の作成、経路上の揺れや天候の変化など安全運航に重要な情報について運航乗務員と協議し、一便一便の安全で快適なフライトを地上から支える。

総務部門

株主総会の運営やリスク管理、広報、経理、給与計算、採用・人事、人材育成など会社全体の運営に欠かせない業務を担う。円滑な組織運営の土台となり、会社の持続的な成長を支える。

整備部門

運航整備や機体整備など安全運航を最前線で支える整備士と連携し、整備企画管理、補給計画、整備技術、整備品質保証など航空機を根幹から支える。

販売部門

お客さまのニーズやマーケット動向を把握し、旅行会社との連携や販売促進につながる宣伝展開・イベント業務など販売戦略の企画・実行を担う。貨物事業では、地域経済や観光振興の活性化のため新たな価値創造に臨む。

安全推進部門

会社全体の安全管理体制の構築、維持・向上のため、各種規程の管理や安全関連施策の企画・実行を担い、航空運送事業を担う全ての部門の航空保安や安全管理を統括する。

社名(商号) 日本トランスオーシャン航空株式会社 Japan Transocean Air Co., Ltd.

設立 1967年6月20日(運航開始同年7月1日)

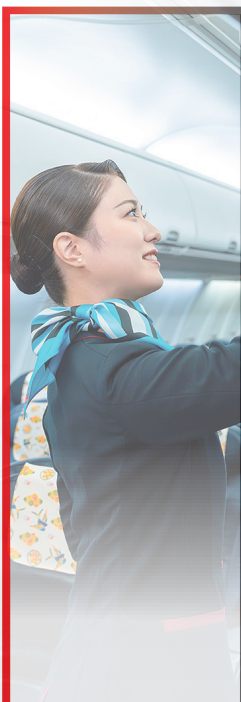
本社所在地 〒900-0021 那覇市泉崎 1-20-1 カフーナ旭橋 A 街区 3 階



JAPAN TRANSOCEAN AIR



JAPAN TRANSOCEAN AIR



客室乗務員

与座 亜美
(ヨザ アミ)
2018年入社

沖縄を感じるおもてなし、チームの心ひとつに

機内アナウンスは「しまくとぅば（沖縄方言）」、夏にはかりゆしウェア、沖縄情報満載の機内誌などさまざまな沖縄の魅力を発信しています。また、JTAの客室乗務員は、育児と両立しながら働く社員や経験してきた社員が多く在籍しています。「ゆいまーる（助け合い）」の心を大切に、温かいチームワークでお客さまに喜んでいただけるよう安全・安心な空の旅を提供します。



JTAを志望したきっかけ

客室乗務員同士が笑顔で温かくコミュニケーションを取っている姿を見て、私もJTAの一員として、お客さまに安心・安全で快適な空の旅をお届けしたいと強く思ったことがきっかけです。

業務内容

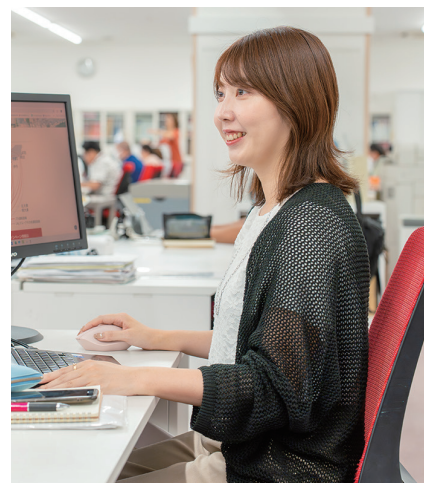
安全運航を第一に、お客さま一人ひとりに寄り添いながら心温まるサービスが提供できるよう日々努めています。また、地域に根差す航空会社として、沖縄らしい機内サービスでお客さまに喜んでいただけるよう取り組んでいます。

仕事のやりがい

沖縄のエメラルド色の海に囲まれた島々をお客さまと一緒に眺め、「綺麗ですね」と景色を共有できるひとときが、私の日々の業務を支える大きなやりがいとなっています。

会社の成長を支える、多岐にわたる挑戦の舞台へ。

事業計画・経営戦略・運航管理・販促企画などキャリアアップに応じた様々な部署を経験し、多岐にわたる業務経験を通して、会社の根幹を支えています。挑戦できる環境で自己成長するとともに、当社の本業である航空事業の中核を担い会社の持続的な成長および地域の発展に貢献します。



JTAを志望したきっかけ

昔から飛行機が好きで、企画など航空会社の根幹に携わりたく、JTAだったら挑戦できる環境があると思ったからです。多様な業務経験を通して成長し、地域の発展に貢献できるところに魅力を感じました。

業務内容

定期便の運航ダイヤの作成を担当しています。安全性やお客さまの利便性、定時性を追求しながら運航・客室・空港・整備各部門と調整を行い、収益最大化を図っています。また、初の国際線定期便の実現に向けたプロジェクトを担当し、各部門と連携しながら革新に向け挑戦しています。

仕事のやりがい

ダイヤ次第で収益や定時性など会社の評価に繋がるため、責任感と共にやりがいも感じます。



業務企画職（事務系）

新谷 ひかり
(シンタニ ヒカリ)
2015年入社



整備職

根保 雄雅
(ネホ ユウガ)
2021年入社

航空整備のプロとして、沖縄の交通インフラを支える

当社では、航空機整備にかかわる業務を一貫して自社で対応しています。運航整備から機体整備、装備品整備、整備管理業務まで幅広く網羅し、沖縄の空の安全を確かな技術と経験で支えています。また、入社後、難関な国家資格である一等航空整備士の資格取得を促進しており、資格取得に向けたサポート体制を整えています。資格保有者は業界でも高い水準を誇っています。さらに、離島空港を含め整備士を配置し地域の交通インフラを支える重要な役割を担っています。



JTAを志望したきっかけ

子供の頃から機械いじりが好きで、その思いが「飛行機を守りたい」という情熱につながりました。整備を自社で一貫して行い、安全の責任を最後まで自分たちで担うところに魅力を感じました。

業務内容

電装整備課で飛行機の電気系統などを点検整備しています。機体内外を確認し、不具合があればチームで原因を特定・修復します。現在は一等航空整備士を目指し、知識と技術の習得に励んでいます。

仕事のやりがい

自分の整備した飛行機が、多くの人の思い出や目的をつなぐことにやりがいを感じます。

沖縄の空の安全を、一貫体制の整備で支え、地域に貢献

技術系社員は、整備部門・運航部門を中心に活躍しています。整備部門では、整備計画や部品補給、技術的サポートなどの整備管理業務を通して安全運航と整備品質を支えています。運航部門では、整備経験を踏まえ、運航技術を支える業務などを担っています。整備・運航部門を自社で持ち、社員一丸となって連携することで、安全運航を支えています。



JTAを志望したきっかけ

専攻が機械工学ということもあり、航空エンジニアの仕事に憧れていました。国内外のネットワークにも関わり、幅広い経験を積める環境に魅力を感じました。

業務内容

海上保安庁の受託業務や、海外メーカーとの機体塗装に関する契約・交渉などを担当しています。具体的には見積もりから契約の締結・管理・受託サイドとのやり取りまで契約に関する全ての工程を他部署と連携しながら進めています。

仕事のやりがい

航空機の運航・機体整備の受委託契約に際し、交渉の末、JTAを信頼して任せていただけた時に沖縄の発展を支える一翼を担っていると感じます。



業務企画職（技術系）

本田 将太
(ホンダ ショウタ)
2025年入社